

平成30年4月16日

平成30年度病害虫発生予察注意報（第1号）

和歌山県農作物病害虫防除所

1. 病害虫名：モモせん孔細菌病
2. 対象作物：モモ
3. 対象地域：県北部
4. 発生量：多
5. 発生時期：4月～8月
6. 注意報発表の根拠
 - 1) 本年3月下旬からモモせん孔細菌病菌が高率に分離される枝（写真1）が農作物病害虫防除所に持ち込まれている。
 - 2) 本年4月の発病枝の発生園率は90%で（図1）、平年（9%）に比べ高かった。
 - 3) 本年4月の発病枝率は4.5%で（図1）、平年（0.3%）に比べ高かった。



写真1 モモせん孔細菌病の発病枝
（紫黒色、開花不全、発芽不良）

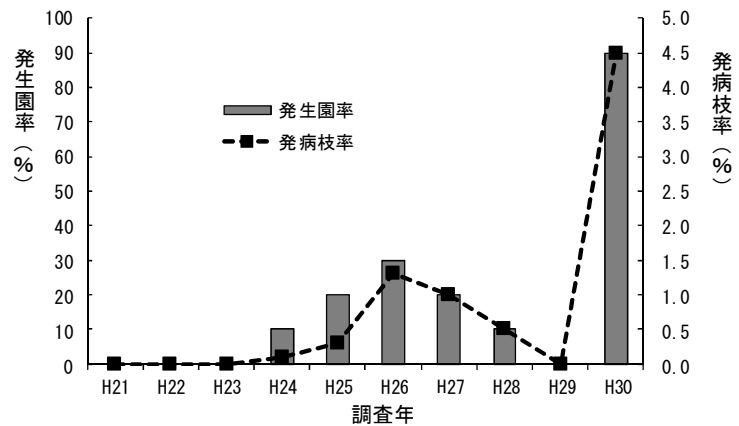


図1 モモせん孔細菌病発病枝の発生状況
（調査時期：4月、調査園数：10園）

7. 防除上の注意事項
 - 1) 葉や果実への感染を防止するため、伝染源となる発病枝を徹底して除去する。
 - 2) 本県では、4月下旬～5月中旬の降雨量が多い年ほど果実発病が多発するので、この時期に殺菌剤の散布等の防除対策を徹底する。
 - 3) 薬剤防除は抗生物質剤を中心に、7～10日間隔で丁寧に散布する。薬剤抵抗性の発達防止のため、同一薬剤の連用は控える。
 - 4) 天気予報をチェックしながら降雨前の予防散布を心掛ける。
 - 5) 風雨による果実への感染を防止するため、袋掛けは丁寧に行う。
 - 6) 破損している防風ネットの補修や防風樹の管理に努める。

担当：農作物病害虫防除所 紀の川駐在
間佐古、弘岡 電話：0736(73)2274